

社協だより

平成25年11月15日発行 社会福祉法人 士別市社会福祉協議会 士別市東5条3丁目 サポートセンターしべつ内(TEL22-3012)
<http://www.shibetsu-shakyo.jp/>



「障害があってもなくても」糸魚小学校 大平啓明氏



「福祉の学習」士別南小学校 篠原辰二氏



「アンパンマンは、なぜ自分の顔を削ってまで他人を助けるのか？」士別西小学校 板井正斉氏

住みよい 地域にするために・・・
「社協出前講座」

士別市社会福祉協議会では、自治会や学校、団体、グループを対象に、地域での福祉活動推進、福祉のまちづくりや社会福祉協議会の活動を知らせてもらうことを目的に、職員が出向いてお話をいたします。

- ボランティアって何だろう？
- 高齢者福祉について？
- 日常生活自立支援事業について？
- ボランティアって何だろう？
- 高年齢者福祉について？
- 介護保険制度について？
- 赤い羽根共同募金って？
- バリアフリーって？

*開催の日時、内容については、お申し込みいただいた際に打ち合わせ、調整させていただきます。
*費用については、無料ですが、内容によっては、材料費などの実費が必要な場合があります。



「介助犬の役割について」多寄小学校 おくと湘南

福祉豊かなまちづくりをめざして 第35回住民福祉活動を進めるつどい

第35回住民福祉活動を進めるつどいが、9月13日土別市民文化センターを会場に百三十名の参加のもと開催されました。

このつどいは、市民が安心して暮らせる地域づくりをすすめるために毎年開催しています。

今回は、伊勢志摩バリアフリーツアーセンター理事であり、また水族館プロデューサーとして「鳥羽水族館」や北見市温根湯温泉の「山の水族館」設計を担当している中村元さんを講師にお招きして「人づくり・まちづくり 住民が観光を変え、行政を変えた伊勢志摩」と題して講演を行いました。中村さんは、障がい者や高齢者に伊勢志摩の観光施設や宿泊施設などのバリアフリー観光情報を発信し

ており、行政の施策を待つのではなく、市民が中心となって「まちづくり」に取り組みなければならぬ。ホテルや観光地に障がいのある人の意見を取り入れることで、全てのお客様の利用しやすい環境ができる。住んでいる人が暮しやすい「まち」は、必ず活性化されるとお話されました。参加者たちは、中村さんの話に興味深く聞き入り福祉を考慮した新しいまちづくりについて、学んでいました。



「第46回 朝日町福祉運動会」開催される

10月21日(月)朝日町農業者トレーニングセンターにおいて、朝日支部地域活動推進事業の軽スポーツを楽しみながら親睦を深め、心身の健康増進と合わせて福祉の向上を図ることを目的に「第46回朝日町福祉運動会」が開催されました。

今年は老人クラブ、自治会、身体障害者福祉協会から84人、昼食ボランティア並びに競技役員の皆さんなど46人の総勢130人の参加、協力のもと紅白に分かれて、11種目の競技を楽しんでいただきました。

左右のスタート地点から4名ずつスタートし、途中で数字入りのカードを拾い、2枚の合計が100点になる人と手をつなぎゴールする「二人の心は100点満点」では、自分の数字を絶叫しながら相手を探す様子に会場が盛り上がりました。

総合成績では、昨年に続き白組が2連覇し、優勝旗が白組代表松村武雄さんに授与され、楽しく大会が終了いたしました。



「みんなでそろって準備運動」



「ゲートをねらえ」



「強力 だるま落とし」



「あわてず急がず玉送り」



「大玉転がし」



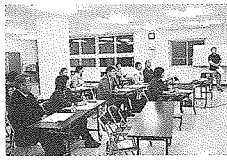
「優勝旗授与」

ボランティアセンター『掲示板』

鈴木さんを招いて「福祉教育懇談会」開催する

10月11日(金) サポートセンターしべつ会議室において、市内各学校のボランティア担当の先生方を対象に「ボランティアの可能性」と題して講演会を開催しました。

講師の鈴木盈宏氏は日本ボランティアコーディネーター協会の理事をされており、今までの豊富な経験からボランティアについて、また学校での教育方法や子どもたちとの接し方などについてお話しされました。子どもたちは純粋でとても素直であり、子どもたちからは、学ぶ事がたくさんある。「共育」・「共に育って欲しい」というお話しが印象的でした。



今年も「ボランティア交流研修会」開催しました

10月12日(土) 士別市生涯学習情報センター「いぶき」において、昨年に続き開催しました。今年も名寄市、剣淵町、和寒町、士別市の仲間54名が集まりました。研修会では、鈴木盈宏氏と篠原辰二氏による「大震災におけるボランティア活動の変化」についての対談と「まさかの坂はどこにでもありません」のテーマでワークショップを行いました。



その後、名寄市在住の全盲の写心家、大平啓朗氏から「さぼてん」を素材に製った民族楽器の披露やゲームなどで交流を深めました。参加者からは「一年一回ではもったいない」また「共感と共有を持ち帰りたい」などの声が出されておりました。

KS

歳末チャリティー

第29回カラオケ選手権大会

今年も歳末たすけあい運動に協力し、益金全額を歳末たすけあい募金として、士別市共同募金委員会へ寄付するため「第29回カラオケ選手権大会」を次のとおり開催します。多くの来場をお願いします。

- 開催日 平成25年12月8日(日)
- 開場 午前11時30分
- 開演 午後1時00分
- 入場料 500円
- 会場 市民文化センター大ホール
- 主催 しべつふれあいの会
- 出演者 市内カラオケ教室・愛好者等
- 問合せ 士別市社会福祉協議会 22-3012

歳末チャリティー

第32回ふれあい演芸会

今年も歳末たすけあい運動に協力し、益金全額を歳末たすけあい募金として、士別市共同募金委員会へ寄付するため「第32回ふれあい演芸会」を次のとおり開催します。多くの来場をお願いします。

- 開催日 平成25年12月1日(日)
- 開場 午前9時30分
- 開演 午前10時30分
- 入場料 500円
- 会場 市民文化センター大ホール
- 主催 ボランティアサークルむぎの会
- 出演者 ボランティア、市民活動団体・個人、学校、児童館、幼稚園等
- 問合せ 士別市社会福祉協議会 22-3012

「除雪ボランティア企業募集」

社会福祉協議会では、市内にお住まいの、高齢者または身体に障がいのある方で、自力で除排雪できない方に対しての支援活動にご協力いただき、除雪ボランティア企業を募集しています。

活動は、毎年1月から3月にかけて除排雪の依頼があったお宅を確認し、登録企業に呼びかけ、日程などの調整後活動していただきます。

現在の登録企業は、しずお建設さん、久光組さん、三共建設さん、花輪組さん、久保重機工業さん、ミスタエンジニアさん、協友建設さん、西尾運送さん、㈱NIPPPOさんの9社です。

詳細につきましては、士別市社会福祉協議会事務局へお問い合わせ下さい。

TEL 22-13012



